

事業所名

SOI STANCE KIDS (放課後等デイサービス)

支援プログラム

作成日

2026 年

4 月

1 日

法人（事業所）理念	私たちは、利用者さん、利用者さんのご家族に対して、寄り添い「SOI」の姿勢「STANCE」で支援します。地域の方々、スタッフ、スタッフの家族にも寄り添いの姿勢を大切にします。「SOI」はフランス語で「個性（ソア）」を意味します。		
支援方針	リハビリテーションの視点を活かし、障がいの特性に合わせた評価、学校で苦手な分野に対しての評価を実施してプログラムを立案し、1対1の個別対応を行います。認知、運動、学習面、社会面のトレーニング、ビジョントレーニング、コグトレなどを行います。また、就労継続支援B型、自立訓練を運営するSOI STANCEのノウハウを活かし、障がいを抱える就労前の中高生を対象に就労準備型のトレーニングを行います。加えて学校、集団活動への参加しづらさにも寄り添い相談場所、居場所として支援します。		
営業時間	9 時 00 分から 17 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし ※必要に応じて個別に相談
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	日常生活動作のトレーニング（着替え、トイレ、靴紐を結ぶなど）や、自分で体調管理（衣類の調整、水分補給、休憩の仕方など）をするスキルが身につくよう支援する。定期的な通所を支援し、生活リズムの安定を図る。また、TP0に合わせた身だしなみや髪型、清潔感を身につけられるよう支援を行う。また年齢に応じて生活応用動作（公共交通機関の利用、金銭管理、調理など）の獲得についても支援していく。	
	運動・感覚	感覚機能、筋力、姿勢などのアセスメントを行い、個別のプログラムを立案。自分の身体の特徴を知り、力のコントロールの仕方、姿勢保持、手先の巧緻動作、道具の使い方を学習する。また、必要に応じてビジョントレーニング（目の動きのトレーニング）を行う。専門的視点から、自宅でのトレーニング方法も提供し自身の機能に理解を深め、自己理解を促していく。	
	認知・行動	注意力（見る力、聞く力）、覚える力、想像する力、集中力、空間認識能力などの発達を促す支援をプリント学習や遊びを通して行い、環境から得た情報を適切に処理し、行動につなげるという一連の認知過程の発達を支援する。また、時間の概念の理解や時計の読み方についても学習する。	
	言語 コミュニケーション	読み書き支援（仮名や漢字の読み書き習得や読解、板書、IT機器を使った読み書き支援、筆記用具の使い方など）、コミュニケーション支援（会話練習、語彙増加、自分の考えを伝える、場面に合った言葉遣いなど）、構音練習などを行う。	
	人間関係 社会性	それぞれの子どもの状況に合わせて、個別、小集団を用いて、SST（ソーシャルスキルトレーニング）を行い、感情理解（相手の感情に気付く、自分の感情を知るなど）、感情の言語化、感情コントロール、課題解決能力、適切な依頼や謝罪、断り方、順番や約束を守るなどのスキルが身につくように支援する。また、前を見ずに走っていたらどうなるかなど場面ごとの危険を考えるKYT（危険予知トレーニング）を実施し、日常生活での危険を回避できるようにする。必要に応じて社会や公共のマナー、情報リテラシー、ストレスコーピング、スケジュール管理の仕方、金銭管理、持ち物管理、性に関するエチケットなども学習する。	
家族支援	ご家族からの相談（生活面、運動面、コミュニケーション面、学校での困りごと、進路など）に対して、援助を行う。必要に応じて、関係機関と連携を図る。	移行支援	就学、就労に向けて関係機関と連携しながら、必要なスキルに対して支援を行う。
地域支援・地域連携	関係機関と情報を共有し、役割分担を行う。得られた情報を今後の療育に反映させていく。行政、教育機関との連携を密に行なっていく。	職員の質の向上	症例検討、研修への参加（職場内研修・外部研修）、他施設の見学、資格取得の促進。
主な行事等			